

学校教育目標 命輝き 笑顔あふれる 天神川小学校

めざす子ども像 1 命輝く子 2 心豊かな子 3 意欲的に学び合う子	めざす教師像 ○子どもに寄り添い、共感しながら子どもの力を高める教師 ○豊かな感性を持ち、自己研鑽していく教師 ○認めあい、高め合い、協働して取り組む教師集団
---	--

いじめ問題対策委員会：校長 教頭 生活指導担当 各学年生活指導担当 養護教諭 人権担当 \*状況に応じて

《年間指導計画》

	職員会議等	未然防止に向けた取組	早期発見に向けた取組	未然防止、早期発見に向けて
4月	いじめ問題対策委員会・指導方針の確認 いじめ問題対策会議 ※1		生活実態調査 ※2	1 すべての教職員が、いじめ問題の重要性を認識する。 2 いじめ対策委員会を中心に、定期的に未然防止に向けた取組を行う。 3 各個人の様子を学年会議等で情報交換を行い、具体的な指導の留意点について職員会議や、職員研修会で取り上げて共通理解を図る。 4 各担当が、いじめの問題を一人で抱え込むことなく、報告・連絡・相談を確実にし、学校全体で組織的に対応する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">                     危機管理の心構え「さしすせそ」                      さ:最悪を想定する                      し:慎重に対処する                      す:素早く対処する                      せ:誠意を持って対処する                      そ:組織全体で対処する                 </div>
5月	保護者向け啓発(ネットいじめを含む) ※6	全校一斉学習 ※7	生活実態調査	
6月	生徒指導研修 いじめ問題対策委員会	いじめ実態把握調査 → 道徳・特別活動計画に反 ※5	生活実態調査 いじめの実態把握のためのアンケート調査(市教委)	
7月		夏季一斉パトロール	生活実態調査 保護者個別面談	
8月		人権教育研修 ※8 カウンセリングマインド研 ※4	生活実態調査	
9月	職員会 ※1	情報モラル研 ※8	生活実態調査	
10月		情報モラル研 ※8 人権教育研修 ※8	生活実態調査	
11月	いじめ問題対策委員会	いじめ実態把握調査	生活実態調査 いじめの実態把握のためのアンケート調査(市教委)	
12月		冬季一斉パトロール	生活実態調査 保護者個別面談	
1月	職員会 ※1	生徒指導研修	生活実態調査 個人面談・個人状況把握	
2月	いじめ問題対策委員会		生活実態調査 いじめの実態把握調査(学校独自) ※5	
3月	本年度まとめ、課題検討 次年度の指導方針改善	次年度に向け学年づくり ※9	生活実態調査	

※1 いじめ問題対策会議・職員会議  
いじめ防止基本方針を確認し、指導方針や指導計画を提示し、全教職員で共通理解を図る。

※2 生活実態(いじめ等)調査  
月に1度、いじめ等の実態把握の調査を実施する。

※3 保護者個人懇談会  
保護者と共に、生活状況把握するとともに、クラス内の状況を把握し、いじめが起こっていないかどうかを確認する。

※4 カウンセリングマインド研修  
ロールプレイ等、研修の実施の仕方を工夫するなど効果的な研修を実施する。

※5 いじめ等実態把握調査  
生徒、保護者を対象としたいじめ問題への意識調査を実施し、その調査状況を元に特別支援の計画等を作成する。

※6 保護者向け啓発/研修  
ホームページや保護者会等を活用して、学校のいじめ防止基本方針を周知するとともに、保護者からいじめを含む様々な情報を収集する。

※7 全校一斉学習  
いじめ問題について話し合う機会とする。(ネットいじめも含む)

※8 人権教育研修/情報モラル研修  
人権の問題として、いじめ、ネットいじめ、情報モラル等についての研修会を実施する。

※9 学級・学年づくり/人間関係づくり(通年)  
一年間を通して、クラスや学年の人間関係づくりについてふり返ったり、話し合う。

※10 家庭訪問(通年)  
一年間を通して、家庭訪問を行い、保護者と共に子どもの様子を情報交換する。